

2025年10月25日

YACかわら版637

しれとこ

知床半島



10月25日10:24センチネル2B観測の北海道東部の観測画

像の美しさに感心しました。北海道の稚内では10月20日に初雪観測と聞いていましたので、コペルニクスブラウザを毎日開いていました。「冠雪は確認できないかな」と。

釧路新聞は10月24日次のように報じています。

<https://kushironews.jp/2025/10/24/624433/>

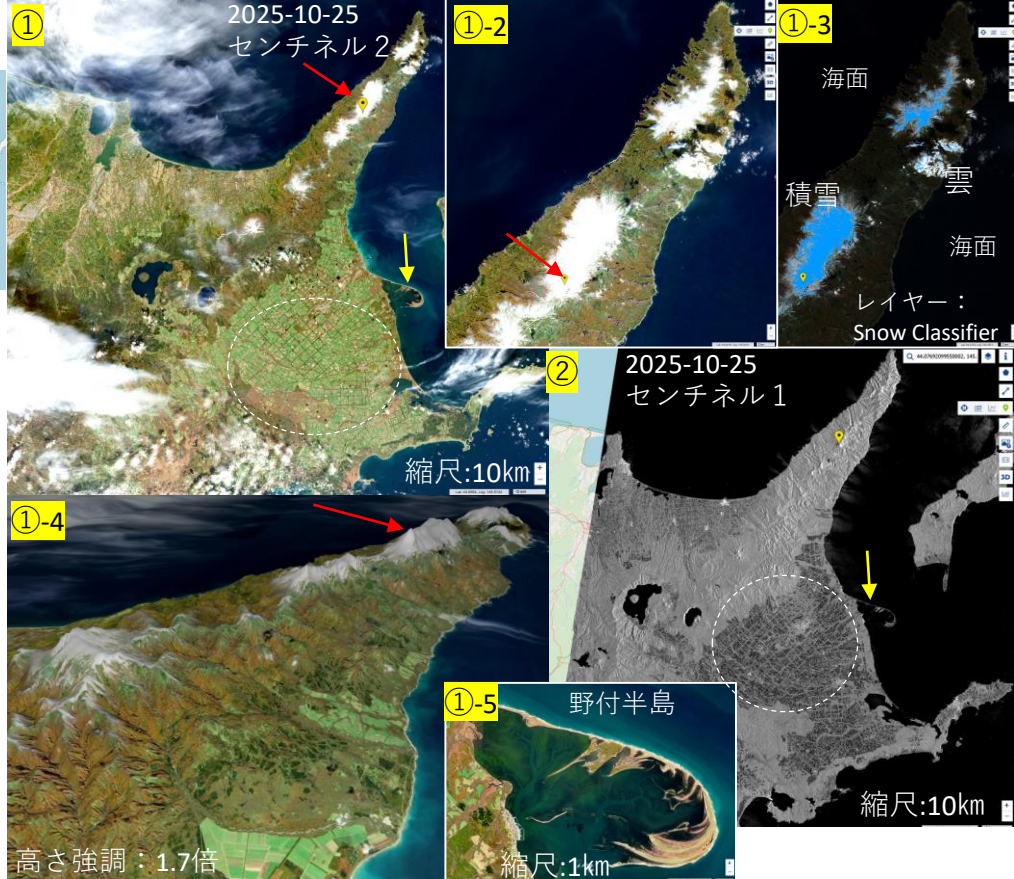
羅臼岳山頂、白化粧 初冠雪観測、冬の足音近づく

【羅臼】知床国立公園内にそびえる羅臼岳（標高1661m）で、山頂付近が冠雪した姿を見せている。町市街地からは、ハイマツの緑色、ダケカンバやミズナラの黄色や茶色、ナナカマドの赤色が周辺を色取り..... 以下略

羅臼岳（らうすだけ）は知床半島の雪の中に見えます。オホーツク海の色に際立っています。新聞の記事のように紅葉の知床半島の山々が見えます。雪と雲が混在しています。エビのように見える野付半島（のつけ）も薄く紅葉しています。根釧台地（こんせんたいち）の基盤（ごばん）の目の防風林も常緑樹部分に交じって紅葉している樹木が見えます。防風林に囲まれた薄い緑の小さな農地のパッチワークも見えます。

10月25日17:18SAR衛星のセンチネル1Cがほぼ同じ地域を観測しました。光学衛星とSAR衛星が約7時間差で観測しました。防風林の基盤の目が意味深く感じられます。そこで多くの方が生活しています。

知床半島にも根釧台地の秋は、もすぐ冬になります。そうして1月下旬からはオホーツク海の流氷の季節です。



YACかわら版544 雪の根釧台地

YACかわら版379 野付半島

<https://www.yac-j.com/wp-content/uploads/2025/02/yackawaraban20250204.pdf>

<https://www.yac-j.com/wp-content/uploads/2023/06/yackawaraban20230605.pdf>

